

# 協議会の活動の紹介 ログデータの活用について

---

平成28年2月19日

オンデマンド交通協議会 事務局  
吉富 広三

# 地域の需要がわかるログデータ

このデータ  
が地域の  
真の需要



「明日」「自宅近く」から  
「市民病院」まで  
「9:30着」で予約したい

- ① オペレータツールに  
条件を入力して検索
- ② 検索結果表示

「9:15着」市民病院着  
または  
「9:35着」市民病院着  
でお取りできますか？



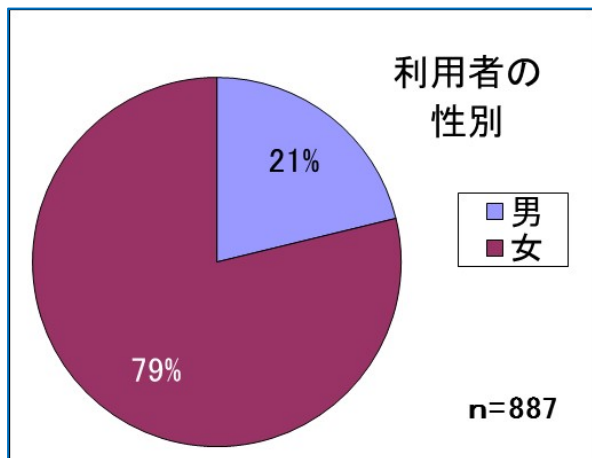
「9:35着」市民病院着  
をお願いします

「では、「明日」  
「自宅近く」を「9:10発」  
「市民病院」に「9:35着」  
で予約をお取りしました

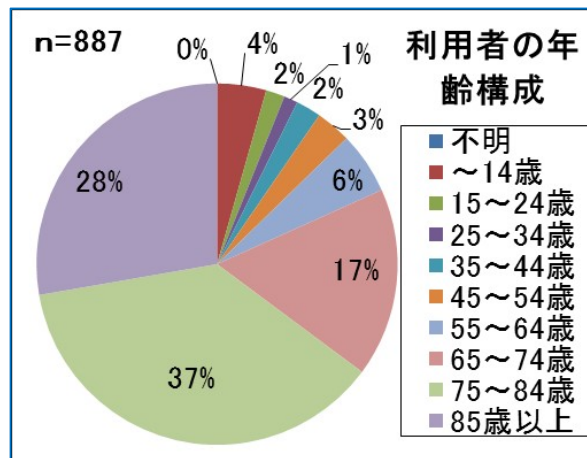


# ログデータの活用 利用者特性

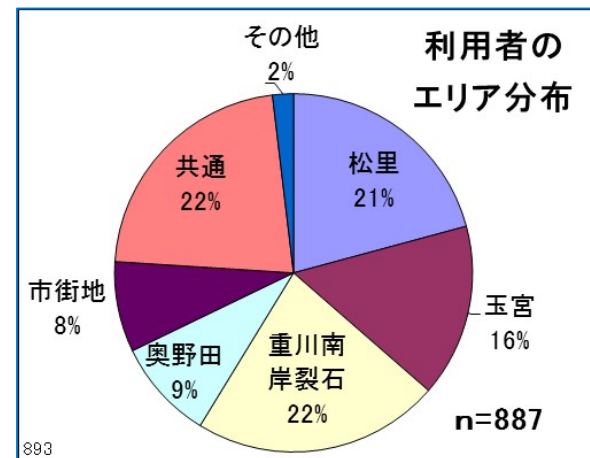
## 性別



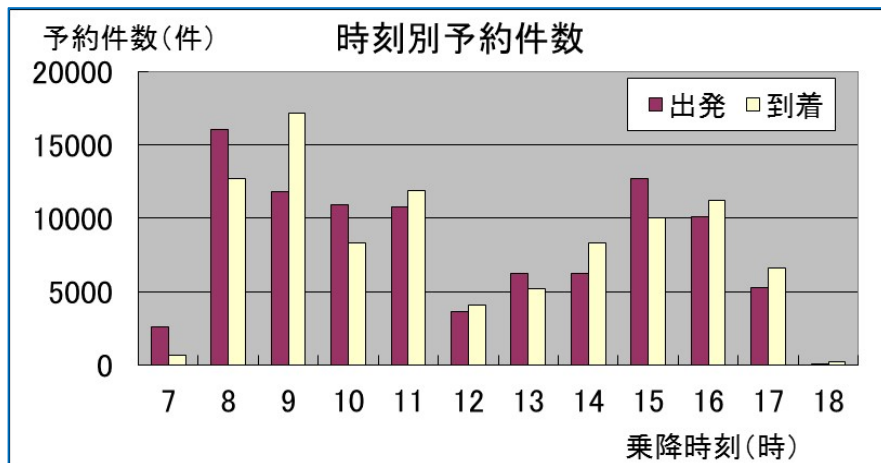
## 年齢



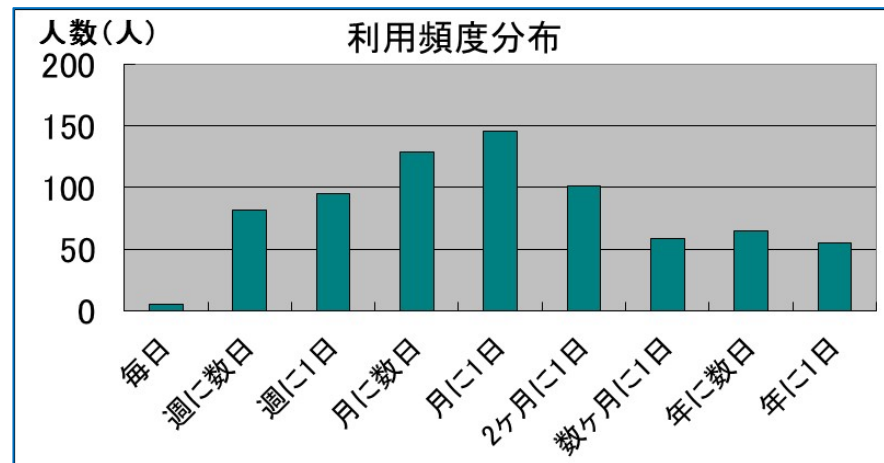
## 地域分布



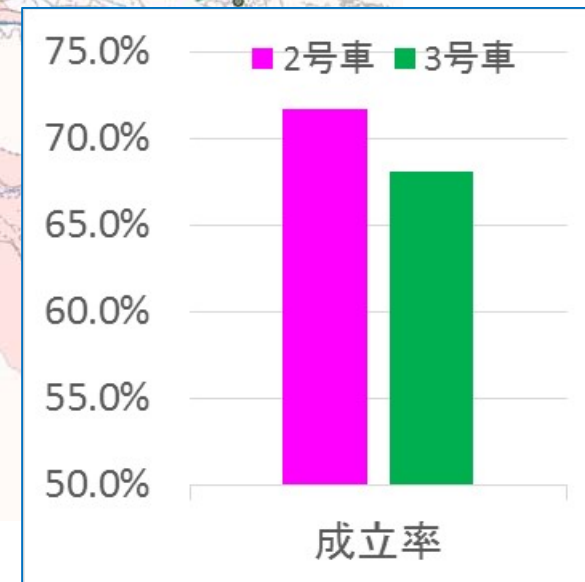
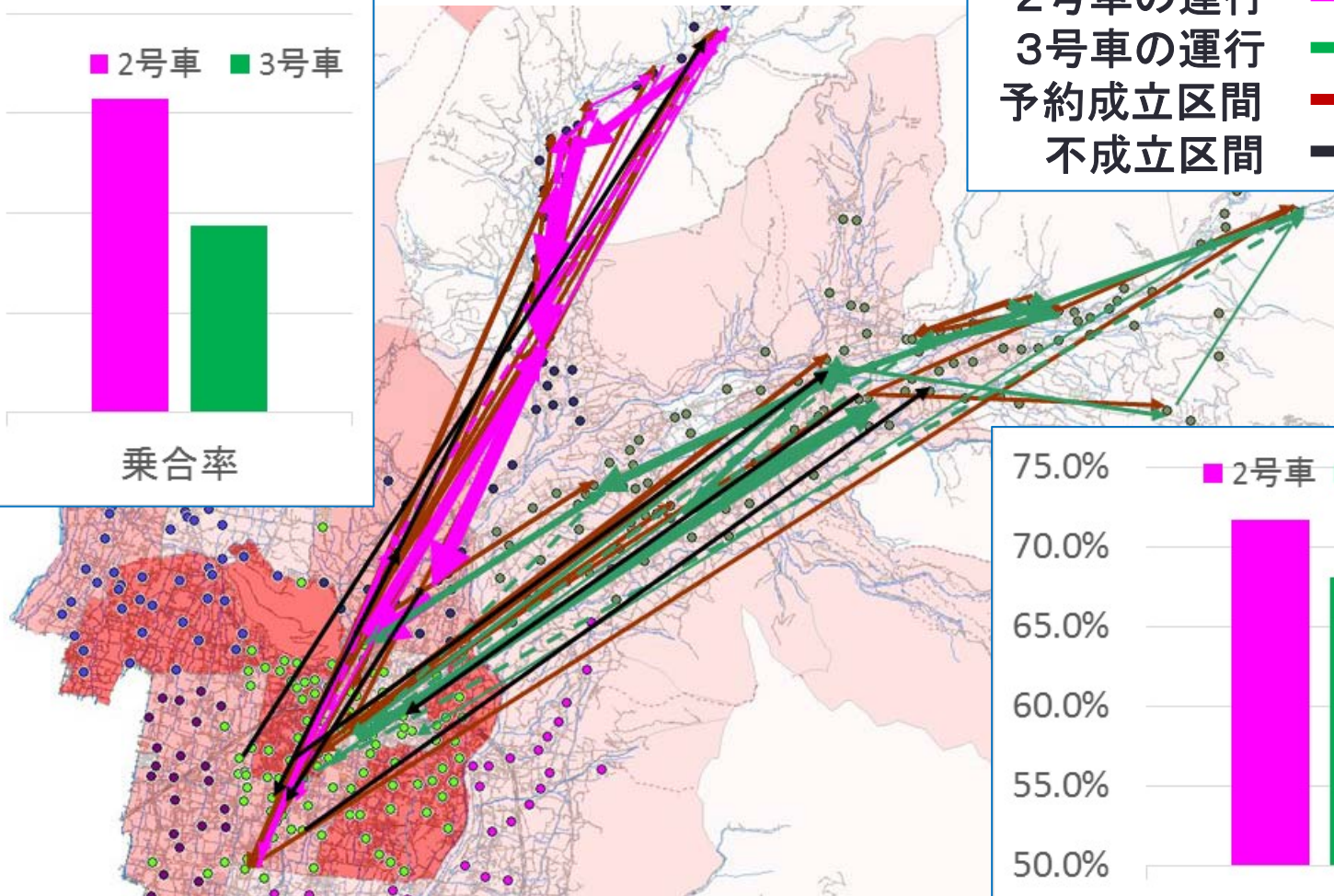
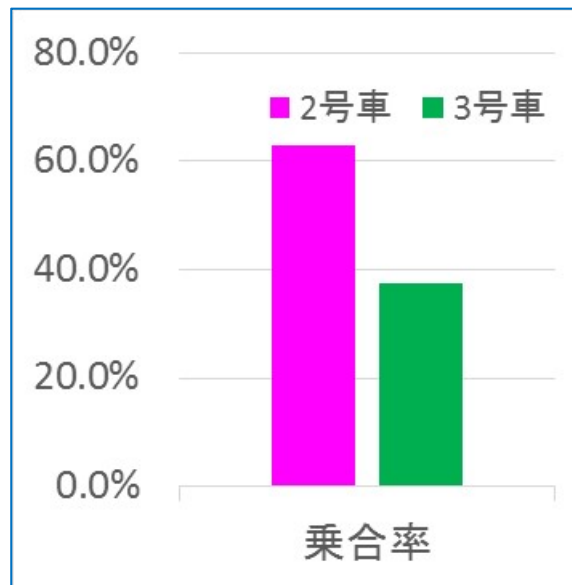
## 時間帯分布



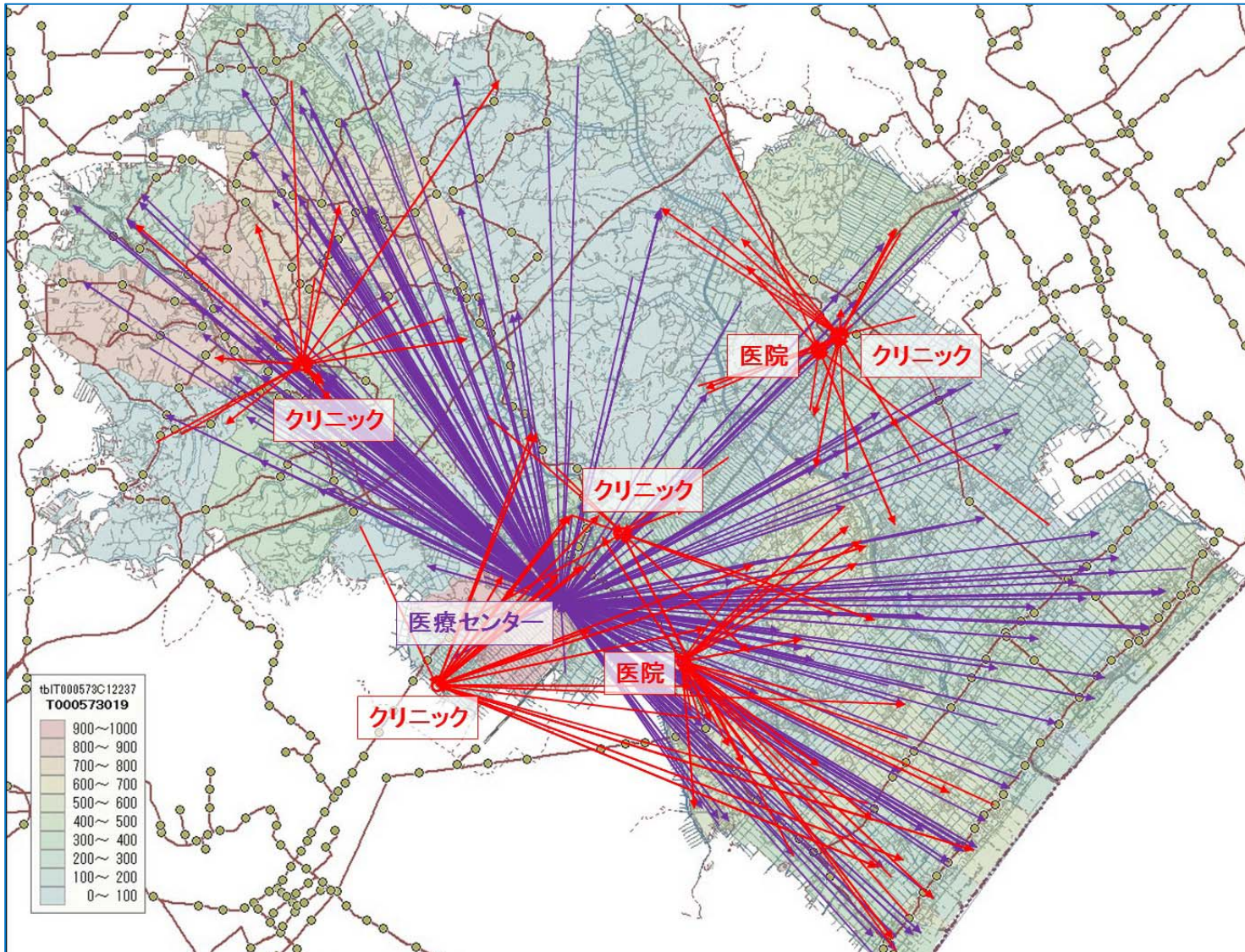
## 利用頻度



# ログデータの活用 乗合率と予約成立率

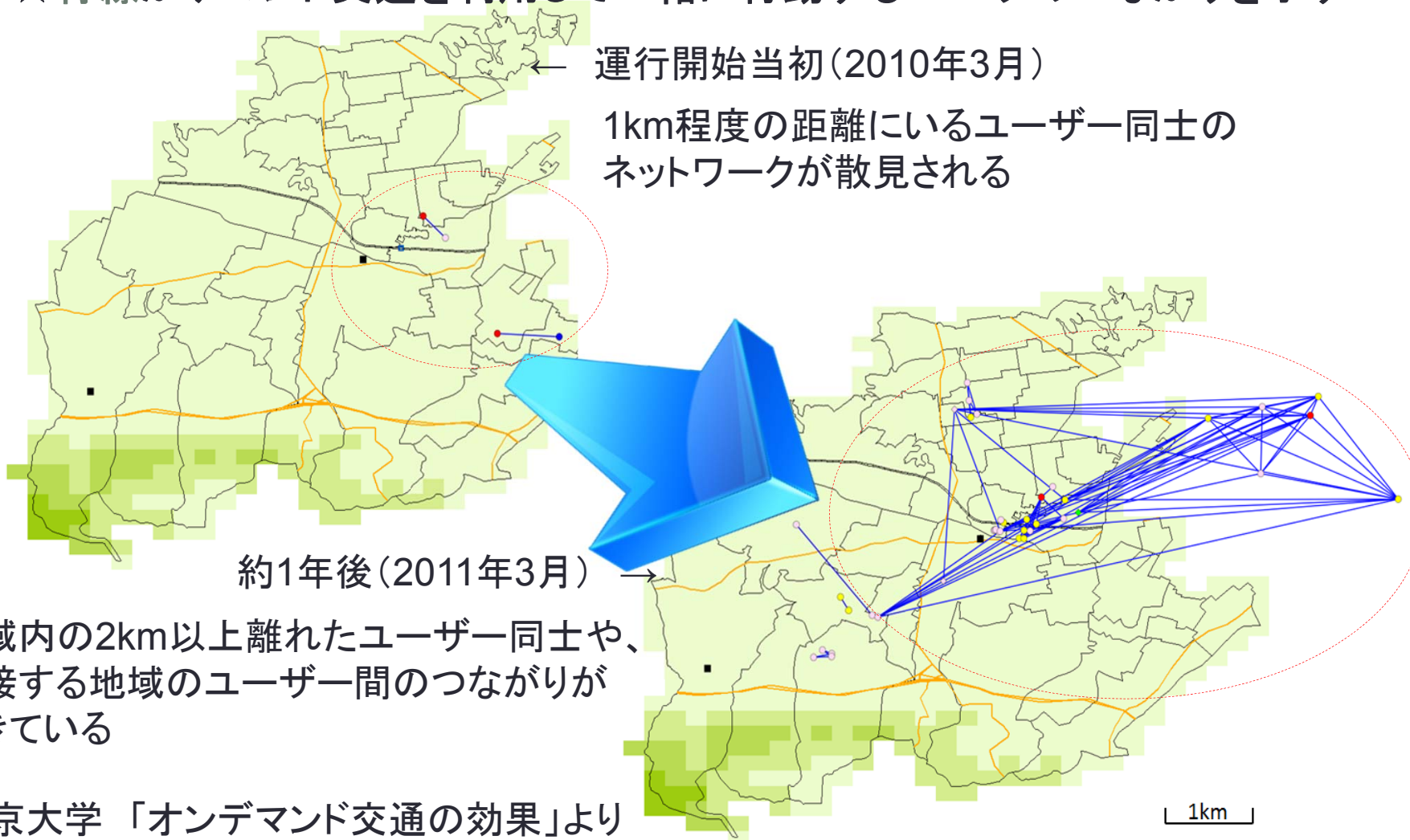


# ログデータの活用 施設の利用(勢力)圏



# ログデータの活用 コミュニティ活動推定

★青線がデマンド交通を利用して一緒に行動するユーザのつながりを示す



# ログデータを利用するには

- データを利用したい方は、協議会に参加して下さい。
- 「オンデマンド交通データ活用方法に関する細則」に基づいてデータを提供します。
- 細則の概要
  - ① ログデータの利用範囲  
地域公共交通に携わる学識経験者等の学術論文や研究発表等の材料として
  - ② ログデータの貸与  
申請に基づき事務局が自治体に承諾を取ったのち貸与します。  
個人情報を除く処理を行います。
  - ③ 成果の報告  
貸与を受けた自治体への成果の報告が条件となります。
  - ④ 貸与の為の作業経費 1自治体1年 5万円(税抜)を予定しています。

## おわりに

- 現時点で19の自治体様からログデータ提供の意向を頂いています。
- 今後、色々なシステムの提供会社にも提供の働き掛けを行います。
- ログデータを活用してデマンド交通の展開を推進したい。
- 不明の点などは、オンデマンド交通協議会へ問合せ下さい。